

WAKAYAMA AZALEA ROTARY CLUB



Weekly Report

VOL. 11 No. 26 TOTAL 460 平成 21 年 2 月 23 日 第 478 回例会

【例会日】 毎週月曜日 12:30～13:30

【例会場】 和歌山市湊通り丁北2-1-2 アパローム紀の国

【事務局】 和歌山市雑賀屋町52 南方ビル2階(〒640-8249)

TEL073-435-3470/FAX073-435-3472

E-mail: wa-az-rc@naxnet.or.jp

会長/田端 順造 [会報委員]
副会長/島 和代 ○石橋 瑳子 ○吉岡 恵美
幹事/松田美代子 北畑 米嗣 白神 修次 福辺 昌紀



2008-09年度
国際ロータリーのテーマ
「夢をかたちに」

国際ロータリー会長
ドン カン リー

夢をかたちに

2008-09年度

アゼリアロータリーのテーマ

「人に喜びを与えるロータリアンになろう。」
「海外に姉妹クラブをつくろう。」

〈本日の例会〉

■ 第 478 回例会 2 月 23 日(月)

☆フォーラム 『CLPについて』

〈次回のお知らせ〉

■ 第 479 回例会 3 月 2 日(月)

☆誕生会

☆贈呈式 『まちの保健室』

『ひかり基金』

〈前回の例会記録〉

- ローターソング 日も風も星も
- ゲスト紹介 カテリーナ・イエロさん
- ビジター紹介 城南ロータリークラブ 中芝康順様
- 出席報告 会員数42名
本日の出席 (2/16) 32名 76.19%
前々回修正出席 (2/2) 34名 80.95%
- メイキャップ 役員及びクラブ行事へ 3名

●市内8ロータリークラブ例会情報

クラブ名	日時	内容
和歌山北	2月23日(月)	*例会変更 夜間例会 19:00～ 一橋庵
和歌山	2月24日(火)	外部講師卓話「和歌山子ども虐待防止協会の活動について」
和歌山東南	2月25日(水)	クラブフォーラム
和歌山西	2月25日(水)	パーミンガム国際大会について(プロジェクトによる紹介)
和歌山東	2月26日(木)	
和歌山城南	2月26日(木)	リラックス例会
和歌山南	2月27日(金)	
和歌山中	2月27日(金)	クラブフォーラム

〈四つのテスト〉 言行はこれに照らしてから

- I. 真実かどうか
- II. みんなに公平か
- III. 好意と友情を深めるか
- IV. みんなのためになるかどうか

会長報告

会長 田端順造



立春が過ぎて、これからは一雨毎に寒さが戻ったり暖かくなったりと、三寒四温の季節になって行きます。早春賦の歌がピッタリの季節です。気候の変化に体を合わせる体調管理をしっかりとお願いします。

本日は大きな報告が3点あります。

まず、先週12日の和歌山城南RCさんとの合同例会のことです。出席いただきました皆さん有難うございました。次年度以降に続く本年度の大きい出来事であると確信しています。初の合同例会が、城南さんとアゼリアの強い絆になっていくことを願っています。今回は城南さんが段取りを主導してくれましたが、会員100%出席で応えていただきましたことは、非常に有難いことで感動いたしました。この事実を厳粛に受け止めていただきたいと思います。それはメモリアルな行事に対しての会員一人一人のモチベーションを高める必要があるということです。ロータリアンとしての自覚と認識並びに、当クラブの風土の変革をしていく必要性を感じました。

次に、一昨日のIM5組へ参加いただきました、アゼリアバンド同好会の皆さん有難うございました。ご苦勞様でした。細部は同好会から報告があることと思いますが、途中で帰る人が少なく盛会でした。ホストをされた太子RCの葉山会長からお礼の電話がありました。会員が3名になっていた時に、ホストの話があって、断ればクラブ自体が解体されてしまうので、何とかやってみようと思った事例です。ピンチをチャンスに変えることができた事例です。現在会員は12名にまで増えていますが、ピークの三分の一のことです。アゼリアさんに助けをもらい成功できた。有難うの声がウルウルしていました。「アゼリアさんに圧倒された。」「あんなクラブに入りたい。」「日本ではこんなクラブは他にはない。」「音楽を通して奉仕する。クラブ奉仕の考え方を覚えさせられた。」というような言葉が聞こえてきました。

次に、勝野ガバナーの演題「危機に処する」の講演は、我々は職場や社会で相応の地位にあるので、

委員会報告

◎アゼリアバンド活動報告

辻 曙生会員



2/14(土) I M 5 組開催のホストクラブである太子RCからの要請で、富田林市民会館で開催された I M 5 組の中で演奏してまいりました。勝野ガバナーはじめ地区の役員の方々、I M 5 組の方々、大勢の方に聞いていただき大声援をいただきました。昨日も太子RC会長から感謝のお電話をいただき、ご協力いただいた皆様にくれぐれもよろしくとのことでした。出演した当クラブのメンバー15名、早朝から機材搬出をお手伝いいただいた掛下さん、栗山さん、記録をしてくださった田端会長、南方さん、ミキサーを担当くださった山田さんの会社の川田さん、トラックを出した私の会社の従業員、そしてRファミリー3名、ご協力をいただいた方は総勢24名でした。こんなにたくさんの方にご協力いただいたことについても本当に嬉しく思いました。皆さんありがとうございます。

また、4/26(日)2640地区大会2日目の懇親会での演奏依頼を正式に受けております。当クラブ内の親睦から始まったアゼリアバンドですが、大変なことになってまいりました。福本バンドリーダーはじめメンバーは今後も熱心に練習を重ねますが、演奏場所が拡大するにつれ、音響装置等新しい機材も必要になってきます。楽器も私用物を現在使用しているものがあります。つきましては皆様に再度、活動資金のご協力をよろしくお願いします。



◎広報委員会

委員長 島 和代



「ロータリーの友」2月号の紹介

2月は『世界理解月間』です。
2月23日はロータリー創立記念日です。
是非お目通し頂きたい記事
☆横組

- R I 会長メッセージ“国際奉仕について考えるとき” 1頁
- UNHCRで活躍する 5頁
- 第100回バーミンガム国際大会に参加しましょう 10頁

強い影響力を周囲に及ぼしていることを解れ。自分で自分が見えなくなってしまう危険がある。思いやりと謙虚な気持ちを持って人の話を良く聞いてあげるように。利益ばかり追っていたのでは本質を見抜けない。四つの力(本当か、公正か、善意か、喜ばれるか)で本質を見抜く力を養ってほしい。四つのテストや綱領の中にビジネスの大切な考え方がある。ビジネスとロータリーはイコールである。ロータリーを再認識し、現実としっかりと向き合って夢と勇気を持って頑張れとの内容でした。

幹事報告

副幹事 島 和代



○3月は「識字率向上月間」です。協賛のプログラムとして、書き損じ葉書・未使用切手・未使用テレフォンカード・日本円のポケットコインの拠出協賛依頼があります。

3月末までに事務局佐武さんへ届けてください。

- イギリスのバーミンガムで開催される、2009年世界大会へ参加される方は、お申し出ください。第2640地区ジャパンナイトへのお誘いがきていますので。
- 4月24日に堺市で開催される地区大会本会議への出・欠報告と、希望者へ無料配布の次年度ロータリー手帳の入用連絡は、いずれも今週中に事務局宛お願いします。

表彰

米山功労賞表彰

山田 茂会員	1回目
松田美代子会員	1回目
南方 孝一会員	1回目
川野富喜子会員	3回目
瀧本スミ代会員	3回目
辻 曙生会員	3回目
島 和代会員	4回目



○新樹の声	14頁
自分を見る	
大阪・河内長野RC 尾崎 高志会員	
○ロータリー こみみ コラム	15頁
2004年の大阪国際大会のエピソードの紹介。	
☆縦組	
○手が無いという能力	2頁
西尾市立西尾中学校教諭 小島 祐治氏	
○俳壇	14頁
「金比羅の芝居小屋てふ木の実降る」	
和歌山・和歌山北RC 岩内美登理会員	
○歌壇	14頁
「大空をゆっくり泳ぐ奴風 昔池なり今大廣場」	
大阪・堺東RC 竹山 時和会員	
○柳壇	14頁
「ネオンよし提灯もよし北新地」	
大阪・堺RC 伊藤 篤風会員	
「若人に席ゆずられて歳を知る」	
大阪・金剛RC 井出 胡蝶会員	
○ロータリーアットワーク	20頁
「自分を大切に！」 和歌山・和歌山南RC	
「サツマイモ大豊作」 和歌山・和歌山東南RC	

卓 話

「日本に留学して」



カテリーナ・イエロさん

皆さん、今日は！イタリア語でブオンジョルノ！

まだ知らない人にご招待いたします。

はじめまして、私はカテリーナ・イエロと申します。イタリアから参りました。よろしくお願いたします。

まだ良く日本語が話せませんが、話してみます。イタリアには、ローマに住んでいますが、南のイタリアに生まれました。私の町はレッジョ・カラブリアと言って、長靴の爪先にあります。そこに素晴らしい景色があるし、安い物価があるし、おいしい食べ物があるし、本当に和歌山に似ています。それで、私は和歌山を故郷のように感じます。(テーブルの上にイタリアの絵葉書があって、贈物ですけども、少ないので、じゃんけんで決めて下さい)。

今度の3月にイタリアへ帰る予定で、本当に残念です。日本が大好きなので、18歳時は、東洋の言語大学に通うために、ローマに引っ越すことにしました。5年の後で、日本の芸術と文学を卒業しました。日本文学では、イタリア語でいろいろな日本人作家の

作品を喜んで読みました。長い物語ですけども、紫式部によって書かれた『源氏物語』が一番おもしろいと思います。去年の11月にアゼリアロータリークラブといっしょに源氏物語ミュージアムを見学することが大変興味深かったです。その日はずっと雨が降っていましたが、皆といっしょにとっても楽しかった。ご招待を深く感謝いたします。

日本の芸術では、日本で多いお寺と神社が見学できました。泉大津ロータリークラブは高野山へ参るのを招待してくださいました。とても寒かったけど、素晴らしい景色を拝見しました。ローマの大学で日本の美術史と建築を勉強して、日本では勉強した様々なお寺を見られました。例えば、京都の金閣寺とか東京の浅草寺などです。芸術が過去を代表するので、とても大切だと思います。イタリアには世界中の芸術遺産の40%ぐらいあるそうです。特にローマにたくさんあります。コロセウムが一番有名かもしれませんが、二番目トレヴィ泉です。誰か見たことがあるかもしれません。古い伝説によると、初めてローマに行くと、泉の中にコインを投げたら、将来は必ずもう一度ローマに帰るそうです。この伝説はほんとうか、どうかわかりませんが、私は子供の時トレヴィ泉の中にコインを投げて、今 安定した生活をローマで送っています。

ロータリーの奨学金のおかげでできた日本での学生生活はとても大切な経験だと思います。今ほかのロータリアン奨学生といっしょに和歌山外国語専門学校で一所懸命日本語を勉強しています。

毎日自転車で学校へ参ります。少し遠くて、大変ですけども、日本語でだんだんもっと上手になっています。先生は熱心に教えてくださって、私は喜んで習っております。日本語の文法と漢字もずいぶん難しいと思います。イタリア語は全く違いますが、発音は少し似ています。それで熱心に頑張っています！

有本でフィリピンの奨学生といっしょにホームステイをしています。

家族には3人います。お父さん、お母さんと心という名前の3歳の女の子がいます。毎日家族といっしょに話したり、料理したり、楽しみです。今 心ちゃんはお姉さんと呼びます。

私達の違い習慣について話すのはとても面白いです。それに彼らにはたくさんの日本の料理の作り方を教えていただき、私はたくさんのイタリアの料理の作り方を教えてあげました。そして、世界平和がロータリーインターナショナルのとても大切な目標ですので、国際交流は基本的に意義があります。そして

若い人は希望の光だと思います。私は日本にすることができ、とても嬉しいです。学校では諸国の人と会って、ロータリークラブの奨学金のおかげで、いろいろな日本のロータリークラブを知ることができました。イタリアへ帰ると、この経験の思い出は決して消えないと思っています。大阪でロータリーのオリエンテーションミーティングで今年イタリアへ行く予定がある奨学生とお目にかかりました。彼女はソプラノで、フィレンツェでオペラを勉強するつもりです。友達になって、彼女はいろいろな所に案内してくれました。イタリアへ来ると、私を助けてくれた通りに、彼女を助けてあげようと思っています。ロータリー奨学金の目的は国際親善にも貢献することです。留学することは大変ですが、いつでもロータリアンは助けるので、それはもっと簡単になります。

日本は素晴らしい国で、日本人は優しいです。私はこんなに親切にされたことはありません。『ローマカッシア2080』という私のロータリークラブにこれを伝えます。彼らは皆さんを大変感謝することでしょう。日本人はよく働き、きちんと規則を守ります。これを世界中の人々が手本にしなければならないと思います。それに日本人はたくさんのボランティア活動に参加しています。海南のロータリークラブといっしょに精神病院へ行きました。患者は私たちと会ったのはとても嬉しかった。初めて外国人を見ていたかもしれません。

医師が精神病患者の社会復帰が一番難しい問題だと説明してくれましたが、彼らは毎日特別なスケジュールに従っています。

毎日すごい手作りの品物を作ったり、運動したり、歌ったりします。素晴らしい一日でした。彼らを笑わせ、彼らの笑顔を見ることで良い気持ちになりました。手助けを必要とする人々を助けることはすばらしい行いだと思い、ロータリアン友達との協力がとても大切だと実感しました。

ロータリーの奨学金のおかげでこんな経験できました。ロータリーの奨学金が千載一遇の好機なので、奨学生は時間を上手に利用しなければならないと思います。

将来はイタリアで通訳か翻訳家のように日本の会社で働きたくて、日伊貿易は利益になったんですから。例えば『トヨタ モトル イタリア』と言う自動車産業はますます成長しています。Sony とか Nissan とか Toshiba とか、イタリアに有名なのたくさんあります。

『Make real dream』、『夢をかたちに』は2008-2009

年のロータリーのモットーです。ドン・グリーはそれを貧困の子供たちに指して言っていました。私は皆一人一人が自分のモットーのようにも使わなければならないと思います。

最後にアゼリアロータリークラブに感謝したいです。特に田端会長と松田さんも、本当にありがとうございました。いろいろお世話になりました。

それじゃ皆様、いつでもイタリアへ来ててください、私は案内いたします。私のロータリークラブは心から歓迎します。ありがとうございました。

S・A・A 報告 【3つの箱】

*ニコニコ箱

田端順造会員 城南ロータリークラブ 中芝幹事様、先日は大変お世話になり、有難うございました。アゼリアバンド同好会の皆さん、IM5組への友情出演ご苦労様でした。

城南RC 中芝康順様 當仲さん、素晴らしい演奏ありがとうございました。又、会員の皆様ありがとうございました。

福西正人会員 チョコレートどうも有難うございます。

小門篤子会員 アゼリアバンドの皆様、先日はお疲れ様でした。昨日の地区セミナーで太子RCの方とお逢いしましたが、とてもよかったと大喜びでした。皆様にくれぐれもよろしく・・・との事でした。

内藤恭子会員 2/14 富田林市民会館で催されましたIM5組の大会にアゼリアバンドは参加致しました。好評を頂き、参加できました事を嬉しく思っています。

柴田美和会員 アゼリアバンドの皆様、14日は大変お疲れ様でした。楽しかったです。

澤本栄子会員 大変遅くなりましたが、2月お誕生お祝い頂戴いたしまして、有難うございました。頑張ります。

山田 茂会員 城南RC様との合同例会、欠席してすみません。

本日合計額 30,000円 今年度累計額 910,000円

*ロータリー財団

福西正人会員 小門篤子会員 内藤恭子会員

柴田美和会員

本日合計額 12,000円

*米山奨学

福西正人会員 小門篤子会員 内藤恭子会員

柴田美和会員

本日合計額 11,000円